



| | | | |
|------------------|---|------|--|
| 発表項目 (行事名) | 令和元年度(2019年度)「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」受賞者決定のお知らせ | | |
| 記者レクチャー のお知らせ | (実施日時) | 発表者 | |
| | | 発表場所 | |
| 概要 | <p>北海道内で地域の子育て支援活動に意欲的に取り組む団体や個人、企業等を表彰する「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」の令和元年(2019年)受賞者が決定しました。</p> <p>受賞者の取組は、身近な子育て支援のモデルとして、道の広報媒体により広く紹介していきます。</p> <p>○応募総数 9件</p> <p>○選考方法 北海道子どもの未来づくり審議会委員からなる評価検討会を設置し、審査の上、知事が4者を決定しました。</p> <p>○受賞者 ・ふらの・ものがたり文化の会 ・NPO北海道ネウボラ ・読み聞かせの会「絵本のとびら」 ・尾田おやじの会</p> <p>○受賞者の活動内容 別添資料のとおり</p> <p>○贈呈式 受賞団体の所在地を所管する振興局で贈呈式を実施し、賞状と副賞の授与を行います。また、北海道と株式会社三省堂書店との包括連携協定による協力により、三省堂書店から絵本が寄贈されます。</p> | | |
| 参考 | 受賞者の取組は他の団体等の模範となるようなものであり、また、地域の子どもや子育て家庭に対し広く貢献しているものです。 | | |

| | |
|-----------------|---|
| 報道(取材)に当たってのお願い | 民間における創意工夫ある子育て支援の取組を促進し、地域全体で子育てを支援する気運の醸成を図るためにも、広く道民への周知をお願いします。 |
| 他のクラブとの関係 | 同時配付 各団体の贈呈式の詳細については、別添の贈呈式実施予定。 同時レク 一覧に掲載した各担当部局から報道発表予定。 |

| | |
|-------------|---|
| 担当 (連絡先) | 保健福祉部子ども未来推進局 子ども子育て支援課少子化対策グループ 主幹 菊谷 克己 TEL: 011-231-4111 (内線25-753) 011-204-5235 (ダイヤルイン) |
|-------------|---|

○令和元年度(2019年度)「ほっかいどう未来輝く子育て大賞」贈呈式 実施予定一覧

| 団体名 | 実施予定日時 | 担当部局 |
|---------------------|--------------------------------|---|
| | 場所 | |
| ふらの・ものがたり文化の会 | 12月23日(月) 11:00~ 上富良野町役場 | 上川総合振興局保健環境部 社会福祉課子ども子育て支援室 (電話:0166-46-5990) |
| NPO北海道ネウボラ | 12月17日(火) 11:30~ 北海道庁本庁舎 | 保健福祉部子ども未来推進局 子ども子育て支援課 (電話:011-204-5235) |
| 読み聞かせの会 「絵本のとびら」 | 12月18日(水) 11:00~ 日高町役場 | 日高振興局保健環境部 社会福祉課子ども子育て支援室 (電話:0146-22-9477) |
| 尾田おやじの会 | 12月17日(火) 15:00~ 十勝総合振興局 | 十勝総合振興局保健環境部 社会福祉課子ども子育て支援室 (電話:0155-27-8704) |

受賞団体の概要

| 部門 | 受賞者 |
|----|---|
| 団体 | <p>ふらの・ものがたり文化の会（上富良野町）</p> <p>平成17年から14年間にわたり、上富良野町を中心として、小学校と連携を取りながら活動を行っている。</p> <p>小学校での朗読活動では地域の子どもたちに本を読む楽しさや想像力を養い、保護者に子どもの成長を実感してもらえる取組を行っている。</p> <p>宮沢賢治の作品を演劇等で自由に表現し、表現力を養う活動は地域の子どもたちの自己形成の一助となっている。</p> |
| 団体 | <p>NPO北海道ネウボラ（札幌市）</p> <p>平成27年12月から3年にわたり活動しており、広報活動やイベント等を行うなど幅広い子育て支援を行っている。</p> <p>地域の子育て支援の場づくりや情報提供やワンオペ育児、ハイリスク家庭の発見と支援先への接続といった様々な活動を行っている。</p> <p>研修や研究会を行い、支援員の活動場所を広げ、全道各地に雇用及び居場所の機能を併せ持つ支援施設の展開を予定するなど将来性にも期待ができる。</p> |
| 団体 | <p>読み聞かせの会「絵本のとびら」（日高町）</p> <p>平成12年から19年間の長期にわたり、地域の子どもたちに本の魅力を伝える活動を行っている。</p> <p>19年前に日高町初の取組として開始した本取組は週5日にわたって活動を展開している。</p> <p>地域の小学校教諭と連携しながら子育て支援に携わっており、本の読み聞かせを通じて本への親近感を与えながら集中力を養うことができる活動となっている。</p> |
| 団体 | <p>尾田おやじの会（大樹町）</p> <p>平成25年から6年間にわたって、大樹町を中心として、活動している。</p> <p>自然や地域にある素材を活かした企画の中で、父親が子育てに参画するきっかけを作り、遊びの中のルールや危機管理に関することを伝え、子どもたちの非認知能力を高める活動を展開している。</p> <p>父親が主体となり、母親を含めた保護者間のネットワークが広がり、地域全体で子どもの育ちを見守ることができるような気運を高める取組となっている。</p> |